

# 第64回中国高等学校ヨット選手権大会

## 実施要項

大会名	第64回中国高等学校ヨット選手権大会 第65回全国高等学校ヨット選手権大会中国水域予選会
主催	中国高等学校体育連盟 広島県高等学校体育連盟
共催	広島県教育委員会
後援	広島市教育委員会 (公財)広島県スポーツ協会
主管	中国高等学校体育連盟 ヨット専門部 広島県高等学校体育連盟 ヨット専門部 (公財)広島県セーリング連盟
協賛	(公財)久保スポーツ振興基金
期日・会場	開会式 令和6年6月13日(木) 16時～ 会場：広島観音マリーナディングーヤード、新棟2階会議室  競技 令和6年6月14日(金)～16日(日) 会場：広島観音マリーナディングーヤード(草津沖) 〒733-0036 広島市西区観音新町4丁目14-6 閉会式 令和6年6月16日(日) 15時～ 会場：広島観音マリーナディングーヤード、新棟2階会議室

### 1 競技規則

- 1.1 2021～2024年国際セーリング規則、日本セーリング連盟規程、クラス規則、帆走指示書本大会実施要項により行う。
- 1.2 付則Pを適用する。
- 1.3 付則Tを適用する。
- 1.4 艇は自らの安全のためにマスト・トップに浮力体を取り付けることができる。  
420級については、規則87および420クラス規則A.8.2に基づき、420クラス規則のC.5.1aに以下の文を追加する。  
「自らの安全のために、マスト・トップに揚力を起こさない形状の浮力体の取付を認める。」

### 2 帆走指示書

- 2.1 帆走指示書は、参加申し込みを受け付けた後、6月6日(木)までに参加申込書に記載のあるメールアドレスに送付する。

### 3 選手とのコミュニケーション

- 3.1 公式掲示板はテラス1階に設置する。
- 3.2 競技者への通告は、LINEオープンチャットを用いて通告することがある。QRコードは受付時に配布する。

### 4 参加資格

- 4.1 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- 4.2 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒に限る。
- 4.3 選手は令和6年度日本セーリング連盟会員登録を終えた者であること。
- 4.4 平成18年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。大会参加資格を満たし、日程が重ならない場合は複数競技の参加を認める。出場とは登録やエントリーではなく試合への出場回数をさし、専門部が責任をもって調整・連絡する。
- 4.5 チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- 4.6 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 4.7 転校・転籍後6ヶ月未満のものは同一競技への参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りでない。
- 4.8 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

### 5 参加制限

- 5.1 各種目の参加艇は1校につき男女別に420級2艇以内、レーザーラジアル級（ILCA6）2艇以内とする。
- 5.2 登録できる選手は、420級は1艇につき5名以内、レーザーラジアル級（ILCA6）は1艇につき1名とする。
- 5.3 種目ごとに、監督1名（当該校職員）を加える。ただし、同一校での兼務は許可する。監督が付き添わないチームは出場を認めない。

### 6 参加申込

- 6.1 申込方法 所定の用紙により作成し、下記宛に書留郵便で申し込むこと。  
(参加申込書はコピーして使用してください。)
- 6.2 申込先 〒730-0042 広島県広島市中区国泰寺町一丁目2-49  
広島国泰寺高等学校 坂本 亘  
Mail: wataru.sakamoto7@gmail.com
- 6.3 申込期日 令和6年（2024年）5月29日（水）必着

## 7 大会負担金

大会負担金については以下の通りである。

420 クラス            1 艇につき：**10,000 円**

ILCA6 クラス            1 艇につき：**2,500 円**

参加料及び分担金は、大会受付にて支払うこと。

- 8 競技日程
- |   |       |                               |
|---|-------|-------------------------------|
| 6月13日(木)  | 9:00  | 選手・監督受付                       |
|   | 16:00 | 開会式                           |
|   | 16:10 | 監督・主将会議                       |
| 6月14日(金)  | 8:45  | ブリーフィング                       |
|   | 9:55  | 男女420級 第1レース予告信号              |
|   | 10:02 | 男女レーザージャイル級 (ILCA6) 第1レース予告信号 |
| ※ 終了後、引き続きレースを行う。レーザージャイル級 (ILCA6) は420級の7分遅れのスタートとする。    |       |                               |
| 6月15日(土)  | 8:45  | ブリーフィング                       |
|   | 9:55  | 男女420クラス                      |
|   |       | その日の最初のレース予告信号                |
|   | 10:02 | 男女レーザージャイル級 (ILCA6) クラス       |
|   |       | その日の最初のレース予告信号                |
| ※ 終了後、引き続き第6レースまで行う。レーザージャイル級 (ILCA6) は420級の7分遅れのスタートとする。 |       |                               |
| 6月16日(日)  | 8:45  | ブリーフィング                       |
|   | 9:55  | 男女420クラス 第7レース予告信号            |
|   | 10:02 | 男女レーザージャイル級 (ILCA6) 第7レース予告信号 |

予定通りレースが消化できなかった場合は最終日に2レース以上行う場合もある。ただし、12:00以降の予告信号は発されない。

15:00 閉会式

ただし、日程はレースの進行状況及び天候により変更することがある。

## 9 競技方法および得点

- 9.1 420級およびレーザージャイル級 (ILCA6) において各7レースの実施を予定する。5レース以上成立すれば、最も悪いレースをカットする。また、天候その他により予定通り実施できなかった場合も、1レース以上成立すれば、大会は成立する。

- 9.2 得点方法は付則A4.1の低得点法を適用し、成立したすべてのレースの合計点により順位を決定する。ただし、5レース以上成立すれば、最も成績の悪いレースをカットする。同点の場合は上位の回数の多い方を勝者とする。さらに同順位の場合は最終レースの順位によって決定する。
- 9.3 スタートは420級、レーザージャイル級（ILCA6）ともに男女同時スタートとし、男女の区別なく着順をつける。最終順位は男女別に集計し決定する。
- 9.4 全国高校総体の出場資格は、男子420級4艇、女子420級3艇、男子レーザージャイル級（ILCA6）2艇、女子レーザージャイル級（ILCA6）1艇に与えられる。
- 9.5 セール計測については公式計測員の計測を行ってくるものとする。ただし、場合によってはセール計測を実施することもある。
- 9.6 使用できるセールは1艇につき1枚とし、特別な場合以外は交換を認めない。

## 10 支援者船

- 10.1 支援者船は受付時に報告しなければならない。また、レース委員会は悪天候やその他の理由により支援者船に救助の要請をする場合がある。その場合、要請に従わなければならない。

## 11 リスクステートメント

- 11.1 RRS3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による障害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクである。

## 12 表彰

420級 男子4位、女子3位まで  
 レーザージャイル級（ILCA6） 男子2位、女子1位まで

## 13 搭載物品および保険

- 13.1 危険防止と曳航のために、クラスルールに遵守したバウラインを必ず搭載すること。また技術の未熟な艇は、アンカー及びアンカーラインも搭載すること。
- 13.2 参加選手は、第三者賠償責任保険に加入することを強く推奨する。

14 宿泊 希望があれば参加申し込みが行われた学校に宿舍を斡旋する。

15 組み合わせ エントリーリストを大会パンフレットに記載する。

## 16 会議日程

監督・主将会議 令和6年6月13日（木） 16:10～  
 会場：広島観音マリナーディングヤード新棟、2F会議室

中国高体連ヨット部委員会

令和6年6月13日（木） 17:30～（開始時刻変更の場合があります）  
 会場：広島県スポーツ会館（広島県総合グランド内）1階会議室  
 ※ハーバーではありません。場所ご注意ください。  
 住所：広島市西区観音新町2-11-124

17 連絡事項

- (1) 引率責任者は、選手すべての行動に対して責任を負うものとする。
- (2) 学校代表旗・旗竿を各校持参する。
- (3) 420 級の前年度優勝校は優勝カップを持参する。受付時に持参をお願いします。
- (4) 艇体、マスト、艀装品（ブーム、センター、ラダー、ティラーなど）は参加校で準備したものを独自に搬入する。（艇搬入・搬出計画書は5月29日（水）までに郵送すること。）
- (5) セール、フラッグ、ライフジャケット、シート類は参加校で持参する。
- (6) 全国高体連ヨット部負担金及び中国高体連負担金について

本年度分負担金（2,000円+1,000円）を受付の時に徴収致します。

- (7) 中国大会分負担金について

各県委員長校は、本年度分負担金（20,000円）を納入して下さい。

- (8) 広島県高体連ヨット専門部の役員は、6月13日（木）～6月16日（日）8:15に集合する。